

矢田東地域まちづくり研究会 令和7年度事業計画書

【活動方針】

矢田東地域のこれまでの取組を大切にしながら、「安全・安心の町」「人にやさしく
明るい町」「住み続けたい町」「教育と文化の町」「緑豊かな町」等を基本に、これからの
矢田東地域を創造するために活動する。

【事業計画】

- 1 市営住宅跡地の利用
 - ・子育て世代の誘致に資する住居系ゾーンとしての利用や、桜並木につながる道としての周辺の緑化・修景を促進する。
- 2 矢田駅・大和川プロムナードづくり
 - ・近鉄矢田駅から高架下を通り大和川を結ぶ歩行者ルートについて美化や通路・段差整備を促進する。
- 3 歩行者の安全確保
 - ・交差点等における歩道の確保、拡幅などにより歩行者の安全を確保する。
- 4 防災・住環境
 - ・文化住宅・長屋の集積地、未接道宅地、行き止まり道路など住環境上の課題把握、水害時避難ビルの確保など防災上の対策検討を行う。
- 5 「矢田東地域まちづくり構想」の策定
 - ・1～5を踏まえた、まちづくり構想を策定する。

【事業効果並びに達成度を測る指標】

・各種団体や住民への構想案についての説明会や啓発資料等を作成し、取り組みに対してアンケートを取り、80%以上の評価をめざす

矢田東地域まちづくり研究会 令和7年度収支予算書

収入の部

(単位：円)

科目	金額	備考
助成金	50,000	
雑収入	50,000	・ 寄付金、協賛金
合計	100,000	

支出の部

(単位：円)

科目	金額	備考
消耗品費	70,000	・ コピー用紙、事務用品等
使用料・賃借料	30,000	・ 会館使用料 2,000円×15回
合計	100,000	